分数の 形の 式の たし算・ひき算

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 式の 分母は はらえない（はらって よいのは ＝ の ある 式）

きまり② 通分は 最小公倍数に そろえ、倍率は 分子の 全部に かける

きまり③ ひく 分数は 分子を かっこで くくり、全部の 項の 符号を 変える

きまり④ 整数の 項（2x など）は 分母 1 の 分数と 見て 通分する

れい $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=\frac{2(p+q)+3(p-q)}{6}=\frac{5p-q}{6}$ ／ $2p-\frac{p+q}{3}=\frac{5p-q}{3}$

◎ $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=\frac{5p-q}{6}$

× $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=5p-q$（分母を はらった）

・「分数の形の式」の 問題。答えを 四角に 書く。分数は 約分して 1つの 仮分数（整数に なる ときは 整数）に まとめる。

・○で かこむ 問題は 1つ だけ かこむ。

・大問5は、「正しい」「まちがい」の どちらかを ○で かこみ、まちがいなら 正しい 答えを、正しい 答案なら「同じ」と 四角に 書く。

大問1 分数の たし算

(1) $\frac{x+y}{2}+\frac{x+3y}{4}$ □

(2) $\frac{a+2b}{3}+\frac{a-b}{2}$ □

(3) $\frac{2m-n}{4}+\frac{m+n}{3}$ □

大問2 分数の ひき算

(1) $\frac{2x+y}{3}-\frac{x-y}{2}$ □

(2) $\frac{a+3b}{2}-\frac{a+b}{4}$ □

大問3 分数でない 項と 分数

(1) $3a-\frac{a+b}{2}$ □

(2) $\frac{x-2y}{4}+x$ □

大問4 正しい 答えを ○で かこむ

(1) $\frac{a+b}{2}+\frac{a-b}{4}$

(3a+b)　($\frac{3a+b}{4}$)　($\frac{3a}{4}$)

(2) $5x-\frac{x+y}{3}$

($\frac{4x-y}{3}$)　(14x−y)　($\frac{14x-y}{3}$)

大問5 答案を 調べて 直す

(1) 「$\frac{x-y}{2}-\frac{x+y}{3}=\frac{x-y}{6}$」

(正しい)　(まちがい)　答え □

(2) 「$\frac{m+n}{3}+\frac{m-2n}{2}=\frac{5m-4n}{6}$」

(正しい)　(まちがい)　答え □

見直し □ 分母を はらわない □ 倍率は 全部に □ ひく 分子は 符号を 変える □ 整数の 項も 通分 まちがい（　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

分数の 形の 式の たし算・ひき算【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／解き方プリント 項目3／目標 15分

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり① 式の 分母は はらえない（はらって よいのは ＝ の ある 式）

きまり② 通分は 最小公倍数に そろえ、倍率は 分子の 全部に かける

きまり③ ひく 分数は 分子を かっこで くくり、全部の 項の 符号を 変える

きまり④ 整数の 項（2x など）は 分母 1 の 分数と 見て 通分する

れい $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=\frac{2(p+q)+3(p-q)}{6}=\frac{5p-q}{6}$ ／ $2p-\frac{p+q}{3}=\frac{5p-q}{3}$

◎ $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=\frac{5p-q}{6}$

× $\frac{p+q}{3}+\frac{p-q}{2}=5p-q$（分母を はらった）

大問1 分数の たし算

(1) $\frac{x+y}{2}+\frac{x+3y}{4}$ → $\frac{3x+5y}{4}$

(2) $\frac{a+2b}{3}+\frac{a-b}{2}$ → $\frac{5a+b}{6}$

(3) $\frac{2m-n}{4}+\frac{m+n}{3}$ → $\frac{10m+n}{12}$

大問2 分数の ひき算

(1) $\frac{2x+y}{3}-\frac{x-y}{2}$ → $\frac{x+5y}{6}$

(2) $\frac{a+3b}{2}-\frac{a+b}{4}$ → $\frac{a+5b}{4}$

大問3 分数でない 項と 分数

(1) $3a-\frac{a+b}{2}$ → $\frac{5a-b}{2}$

(2) $\frac{x-2y}{4}+x$ → $\frac{5x-2y}{4}$

大問4 正しい 答えを ○で かこむ

(1) $\frac{a+b}{2}+\frac{a-b}{4}$

3a+b　(○) $\frac{3a+b}{4}$　$\frac{3a}{4}$

(2) $5x-\frac{x+y}{3}$

$\frac{4x-y}{3}$　14x−y　(○) $\frac{14x-y}{3}$

大問5 答案を 調べて 直す

(1) 「$\frac{x-y}{2}-\frac{x+y}{3}=\frac{x-y}{6}$」

正しい　(○) まちがい　答え $\frac{x-5y}{6}$

(2) 「$\frac{m+n}{3}+\frac{m-2n}{2}=\frac{5m-4n}{6}$」

(○) 正しい　まちがい　答え 同じ

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) $\frac{3x+5y}{4}$ (2) $\frac{5a+b}{6}$ (3) $\frac{10m+n}{12}$。(1) は 分母を 4 に そろえ 2(x+y)+(x+3y)。(2) は 6 に そろえ 2(a+2b)+3(a−b)（倍率を 分子の 全部に かける）。(3) は 12 に そろえ 3(2m−n)+4(m+n)。

大問2 (1) $\frac{x+5y}{6}$ (2) $\frac{a+5b}{4}$。ひく 分数の 分子は かっこで くくって 符号を 全部 変える（(1) は 2(2x+y)−3(x−y)、−3(x−y) は −3x+3y）。

大問3 (1) $\frac{5a-b}{2}$ (2) $\frac{5x-2y}{4}$。(1) は 3a を $\frac{6a}{2}$ に 通分、(2) は x を $\frac{4x}{4}$ に 通分して から 分子に 入れる（分子へ そのまま 足さない）。

大問4 (1) の 正解は $\frac{3a+b}{4}$（分母を はらった 形・倍率を 一部にしか かけない 形は × ）。(2) の 正解は $\frac{14x-y}{3}$（5x を $\frac{15x}{3}$ に 通分して いる）。

大問5 (1)「ひく 分数の 分子の 後ろの 項の 符号を 変えなかった」→ $\frac{x-5y}{6}$。(2) は 正しい 答案（答えは「同じ」）。

別解の 扱い：分数は 上下でも 斜め線でも ○（斜め線の ときだけ 分子の 和に かっこ）。文字の 順は ちがっても ○（ふつうは abc 順）。

いちごドリル プリント